

# 令和5年度 授業改善推進プラン

大田区立羽田小学校

学校の教育目標（目指す児童像）

- ◎いのちをだいじにする子
- こころをだいじにする子
- べんきょうをだいじにする子
- からだをだいじにする子

学校経営方針

（学力向上に関わる項目）

子どもも大人も「学び合い、支え合い、高め合える」学校

経営方針を達成するための具体策

（学力向上に関わる項目）

○子どもが、学び合い、支え合い、高め合い、自他の良さを実感できる学校を目指す。

- ①人権教育推進校の指定を生かした人間力を高める教育の推進  
【授業実践・日常的取組・掲示】
- ②問題解決的学習による相互啓発のある授業の確立  
【思考・交流・表現・創造】
- ③児童の人間形成、社会参画、自己実現を図る、特別活動、キャリア教育の実践  
【授業実践・キャリアパスポート】
- ④目標をもって取り組む体育・健康教育の推進  
【コーディネーション能力・持久力向上・一校一取組】

○教職員が、児童の成長を考え、互いに学び合い、支え合い、高め合う学校を目指す。

- ①「学び続ける教師」の実践  
【校内研究授業・改善授業・OJT研修・道徳研修・特別支援教育研修（SR拠点校の活用）】
- ②教員としての意識を高める取組の推進  
【服務事故防止研修・人権意識向上研修・言語能力（意識・感覚）の学び】
- ③働き方改革及び自己管理能力の向上  
【人材活用・組織見直しによる校務軽減・定時退勤日設定・休暇取得推進日の設定】

本校の目指す  
「確かな学力」とは

- 自ら進んで考え、創造しようとする能力
- 相手の考えや感じたことを自分に生かそうとする能力
- 学習指導要領に示された各教科等における基礎・基本の定着

各教科の指導の重点

特別の教科道徳の指導の重点

生活指導の重点

総合的な学習の時間の指導の重点

特別活動の指導の重点

進路指導の重点

本校の授業改善に向けた工夫

学習指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫
<p>○学びの過程を重視した指導の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決学習で児童同士の考えを交流させたり、先行学習で深い理解を促したりするなど、学習の過程を大切に授業を行っています。</li> </ul> <p>○発達段階に応じたノート指導の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6学年を系統的に見通して使用するノートの規格を統一し、日常的に字を丁寧に書くことや漢字を使うことを指導しています。</li> </ul>	<p>○国語科と算数科の「放課後学習」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科では字数規定をした短作文、漢字の学習を行います。大田区漢字検定の前には、集中して漢字学習に取り組めます。</li> <li>・算数科では授業内容の確実な理解を図るため、復習を中心に放課後学習を行っています。</li> </ul> <p>○補習教室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月、火、水、金曜日の放課後や土曜日に補習教室を設定しています。</li> </ul>	<p>○人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都人権尊重教育推進校として、「関わり合い 認め合い 未来を拓く子供の育成」を研究主題に掲げ、校内研究を進めます。今年度は「挨拶を自らできる力（気持ちと実践力）の醸成」「児童のより良い関わり合いを築く言語能力の育成」「児童の良さや可能性を伸ばす自己肯定感や自己有用感の向上」を重点項目として、個々の教科等において全教員の授業力の向上を図っています。</li> </ul>	<p>○3つの観点を適切に見取る評価の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について評価基準を設け、学習内容ごとに適した観点で評価を行っています。</li> </ul> <p>○学習状況の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の授業や大田区学習効果測定の結果から児童個々の学習状況を把握し、個別に必要な対策を考え、保護者に伝えています。</li> </ul>